

# コスモプラチナの16

美 浦  
入厩予定

全400口 1口 37,500円 (総額:1,500万円)

父 アイルハヴアナザー  
牡 青毛 2016年2月29日生まれ コスモビューファーム



\*アイルハヴアナザー  
I'll Have Another (USA)  
栗毛 2009年

コスモプラチナの16  
牡 青毛 2016.2.29

コスモプラチナ  
鹿毛 2003年

フラワー アリー Flower Alley (USA) 栗毛 2002年	ディストーテッド ヒューマール Distorted Humor	*フォーティナイナー Danzig's Beauty
アーチズ ギャル イーディス Arch's Gal Edith (USA) 黒鹿毛 2002年	*プリンセスオリビア Princess Olivia	Lycius Dance Image
ステイゴールド 黒鹿毛 1994年	アーチ Arch	Kris S. Aurora
コスモプラチナ 鹿毛 2003年	フォース ファイヴ ギャル Force Five Gal	Pleasant Tap Last Cause
グレースマリヤ 鹿毛 1996年	*サンデーサイレンス Sunday Silence	Halo Wishing Well
	ゴールデンサッシュ	*ディクタス ダイナサッシュ
	*グルームダンサー Groom Dancer	Blushing Groom Featherhill
	ミホグレース	アスワン ビューティマリヤ

Danzig 5S×5S, Mr. Prospector 5S×5S, \*ノーザンテスト 5D×5D

## 母系

母**コスモプラチナ**(03 ステイゴールド) 6勝, マーメイド S-G3(芝2000m), 天の川 S(芝2000m), 佐渡特別(芝2200m), 対馬特別(芝1700m), 朝日チャレンジ C-G3 5着。本馬は第6仔。産駒  
 マイネルフンケルン(11 牝 鹿 \*コンデュイット)佐賀公5勝  
 ウインティアラ(12 牝 鹿 \*ハービンジャー) 1勝, 岩手①1勝, ②  
 ウインラナキラ(15 牝 鹿 キングカメハメハ)未出走  
 祖母**グレースマリヤ**(96 \*グルームダンサー)不出走。産駒  
**コスモフォーチュン**(牝 \*マイネルラヴ) 5勝, 北九州記念-JPN3, 鎬矢特別, 疾風特別, れんげ賞, 小倉 2歳 S-JPN3 3着。産駒  
 マイネボヌール(牝 \*ロージズインメイ) 4勝, 朝日岳特別, 志摩特別(2回), 紅梅 S-OP 2着  
 ウインベントゥーラ(牝 ディープインパクト) 1勝, ②  
 トーセンミネルバ(牝 キングカメハメハ) 1勝。産駒  
 ハレルヤボーイ(牝 トーセンファントム) 2勝, 東京スポーツ杯 2歳 S-G3 5着, サウジアラビアロイヤル C 5着  
 メモリーミネルバ(牝 トーセンファントム) 1勝, ②  
 マイネレース(牝 \*マイネルラヴ)入着。産駒  
 アンジュデュバン(牝 ハーツクライ) 2勝  
 アカラナータ(牝 マンハッタンカフェ) 1勝  
 曾祖母**ミホグレース**(87 アスワン)不出走。産駒  
**イグゼクティヴ**:N A R 最優秀ターフ馬, 北海道公2勝, 中央1勝, 京都2歳 S-OP, 札幌2歳 S-JPN3 2着, コスモス賞-OP 2着, ラベンダー賞-OP 3着, 岩手公2勝  
**マイネルベナード**: 3勝, 若草 S-OP, 黄菊賞, 芙蓉 S-OP 2着, 萩 S-OP 2着, 大阪城 S-OP 3着, 新潟2歳 S-JPN3 4着  
 四代母**ビューティマリヤ**(80 \*トライバルチーフ)南関東公1勝。産駒  
**ファイトガリバー**: 3勝, 桜花賞-JPN1, 桃花賞, オークス-JPN1 2着, 紅梅賞-OP 2着, アネモネ S-OP 3着, 京都牝馬特別-JPN3 4着  
**ナリタタイセイ**: 4勝, N H K 杯-JPN2, 若駒 S-OP, 若菜賞, 皁月賞-JPN1 2着, 若葉 S-OP 3着

## 母の父

### ステイゴールド

白老産, 中央・UAE・香港7勝, 香港ヴァーズ-G1(2400m), ドバイ シーマ クラシック-G2(2400m)。主な産駒 オルフェーヴル(年度代表馬, 三冠, 有馬記念-G12回), ゴールドシップ(最優秀3歳牡馬, 有馬記念-G1, 宝塚記念-G12回)。母の父としてクリスマス(函館2歳S-G3), ブラックバゴ(京成杯-G32着), シグルーン(アルテミスS-G33着), トーセンナチュラル(スイートピーS-OP2着)を出す

## CHECK POINT

母は現役時代には420kg台で、スピードを活かして、逃げる競馬で重賞を制覇しました。牝を産む傾向があり、もともと小さい身体で生まれた仔が牝ですとなかなか大きくなってくれませんでした。しかし、今回、やっと牝を産んでくれました。脚が短めでコロんとした体型であり見栄えはしないかもしれませんが、歩かせると意外にキビキビとした歩きをみせてくれます。母父ステイゴールドの影響か機敏な動きから芝でもダートでも対応してくれそうです。母は重賞勝ち馬ですから大物になってもおかしくないと思います。

